

防災訓練

2018年9月20日(木)



9月20日、1・2年生合同で防災訓練を行いました。

長津田消防出張所所長から、防災の基礎知識と地域を知ること・地域自衛の大切さについてご講和いただいたのち、地震と火災を想定した訓練を開始。

あいにくの雨模様のため「消火器訓練」と屋外への「避難訓練」は中止となりましたが、実際の火災を想定し防火シャッターを全て下ろしての本格的な「煙体験」と「非常食の配食」の訓練を行いました。煙に包まれたときどうなるのか、またどうすれば効率よく配食できるか、学生たちは自分たちで感じ・考えながら取り組むことができたようです。

災害時、看護師・看護学生は患者さまや地域住民の方々の命を守る役割を担います。より多くの方を救うためには、まずは自身の身を。そのために日頃からできることをしっかりと考えておきましょう。いつどこで災害が起きてもおかしくないとされるいま、それは看護学生にとって大きな意味をもつはずです。

